

花菖蒲に魅せられて

静岡県浜松市 山下 錦夫

花菖蒲を始めて二年目になりました。始めた切っ掛けは花菖蒲園で花を見たことが、それより本でお座敷観賞を見てこれが日本人の心だと感じ、自分もいつか鑑賞会に出せるような花菖蒲を作つてみたいと思ひ花菖蒲に入りました。

私の花との出会いは中学二年生の時、学校にサボテンを売りにきた業者から買つたのが切っ掛けで花の道に入りました。それから現在まで約四十五年あまり皐月、風貴蘭、万両、イワヒバ、長生蘭、サギ草、桜草、エビネ、雪割草等々をいいなと思ったものを次々と浅く広くやつて参りました。

退職した今は花菖蒲、桜草、サギ草等を育てておられます。現在月に十四日パートに出ますが残りは自由なので家庭菜園と花との付き合いです。

- 最初、私の近くで花菖蒲を育てている人がおり株分けの時に頂いたものを田に植えました。花菖蒲を植える事の出来る田が一反五畝ほどありますので、最初五年計画で五畝の田を一杯にしようと考えました。その後、本をみたり名鑑を見ていると名前が分からぬのではおもしろくありませんので苗を買う事にしてカタログを取り寄せました。花菖蒲園がありましたが、止まつた花を書き出しました。百種以上あつたと思います。対応してくれたのが
- ① 昨年、植え替え方について試してみました。買った時が四号ポットでした。
- ② 四号ポットのままプランターに入れまわりに土をいれる
- ③ 五号ポットに植え替え、ポットの側面に切れ目を入れ、それをプランターに植え込む
- ④ 五号ポットに植えたままで育てる

花時期を迎えると葉の色も悪く茎も短く、惨憺たるものでした。

永田様で、その時「栽培の難しい品種も多いので、写真だけ見ていきなりそんなに多く集めると大変な事になりますよ」と言われた事、いまだに忘れていません。今年も家の庭で鉢植、プランタ植のものの植え替えに追われていて、田圃に植えたものも植え替え年が来ているのですが手が回らず秋まで植え替えできそうもありません。

② ポットのままプランターで育てたものは少しは良かつたのですが、根は良くない。

③ ポットに切れ目を入れてプランターに植え育てたものはポットの切れ目から根が外に出て先の二つよりは良く出来ましたが、植え替えの時ポットから出したり株を崩すのが大変でした。



現在、家の庭で鉢植で育てているものは品種が分かっているものはポットのまま、ポットに切れ目を入れて植えました。田圃なので水口に近いものと遠いものとでは水の廻りで差があり水口から遠いものは花の茎が短く、水不足だったと思いました。又、田圃の場合は雑草処理に悩みました。畦の間を草刈機で刈つたり、管理機で耕しました。

肥後系八十七種です。以上のことで感じ反省している事は



今年の出来は花菖蒲に対する愛情が少なかつた事、反省しております。来年は良い花を咲かせてみせます。そして田圃の方も妻の手を借りて頑張つて育てたいと思います。七月初旬から植え替えを始めています。が早く植え替えたものは葉も緑が深まつきました。猛暑の夏は少し日除けをするようにならうに鉄パイプで屋根を作っています。余り鉢を増やすと大変なことも分かりましたので、大鉢作りも始めました。しかしまた大変なことになりつつあります。

現在、愛培品は江戸系六十五種、肥後系八十七種ですが今年は三十種くらい増やそうと思っています。始めたばかりの駆け出し者なので分からぬことばかりです。ご先輩の皆様からご教示を頂ければ大変ありがたいのですが。